

後方支援基地と南海トラフ巨大地震 ～広域被災地への対応探る

南海トラフ巨大地震の広範な被災地に支援部隊や救援物資を振り分ける後方支援基地の整備が急務となっている。被災沿岸部では火葬が追いつかないご遺体を引き受け、家を失った避難者たちには一時的な住まいを提供するなど後方拠点に期待される役割は数えきれない。東日本大震災で後方支援拠点として注目された岩手県遠野市の本田敏秋市長をゲストに迎え、後方支援をめざしてさまざまな取り組みが始まっている岡山県の事例を中心に南海トラフ巨大地震の後背地が担うべき課題を探る。



日時 2018年3月3日(土) 13:00～17:30

会場 関西学院大学図書館ホール(西宮上ヶ原キャンパス)
兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155

主催 関西学院大学 災害復興制度研究所

共催 日本災害復興学会
被災の教訓を未来に伝える研究会

●プログラム

- 13:00 開会挨拶 長岡 徹 (関西学院大学 災害復興制度研究所 所長)
- 13:05 基調講演 本田 敏秋 氏 (岩手県遠野市 市長)
「3.11東日本大震災 遠野市の沿岸被災地後方支援～縁が結ぶ復興への絆～」
- <小憩>
- 14:15 報告 阪本 真由美 氏「歴史にみる南海トラフ巨大地震による被害概要と防災対策」
(各30分) (兵庫県立大学大学院 減災復興政策研究科 准教授)
- 大西 彰 氏「AMDA南海トラフ災害対応プラットフォーム」
(AMDA南海トラフ災害対応プラットフォーム合同対策本部 本部長)
- 大塚 愛 氏「南海トラフ巨大地震と広域避難～岡山県が担う役割」
(岡山県議会議員)
- 村井 雅清 氏「ボランティアによる大規模・広域災害に対応する支援について
～東日本大震災の事例から学ぶ～」
(被災地NGO協働センター 顧問)
- 16:20 パネル討論・質疑 司会 山中 茂樹 (関西学院大学 災害復興制度研究所 顧問/日本災害復興学会 特別顧問)
- 17:20 閉会挨拶 野呂 雅之 (関西学院大学 災害復興制度研究所 主任研究員・教授)

●申し込み方法 (入場無料) 参加ご希望の方は、下記宛にメール・お電話・FAXにてお申込み下さい。

関西学院大学 災害復興制度研究所

TEL 0798-54-6996 FAX 0798-54-6997

〒662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155

http://www.fukkou.net/ Email:kgu_fukko2005@fukkou.net



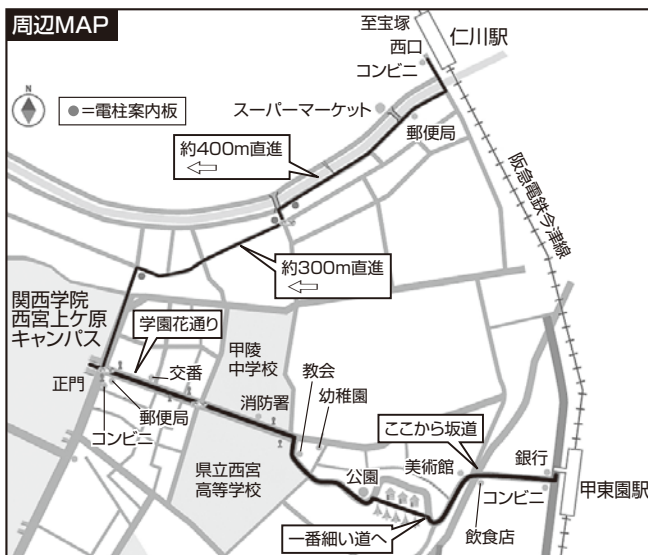
KWANSEI
GAKUIN
UNIVERSITY

会場案内

関西学院大学 西宮上ヶ原キャンパス 大学図書館ホール (兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155)



※図書館ホールへは、関西学院大学図書館エントランスホールにある階段を降りてください。
 関西学院大学図書館は、時計台の裏手にある建物です。



| 利用方法 | 西宮北口駅 | 西宮駅 | 西宮上ヶ原キャンパス |
|-----------|--------|------------------|------------|
| 阪急電車利用の場合 | 大阪方面から | 阪急電鉄神戸線 12分 | バス 約5分 |
| | 神戸方面から | 阪急電鉄神戸線 14分 | 徒歩 12分 |
| | 甲東園駅 | 阪急電鉄今津線(宝塚行き) 4分 | 徒歩 12分 |
| | 仁川駅 | 阪急電鉄今津線(宝塚行き) 6分 | 徒歩 12分 |
| JR利用の場合 | 大阪方面から | JR 12分 | 徒歩 10分 |
| | 神戸方面から | JR 14分 | 徒歩 10分 |
| | 甲東園駅 | JR 約20分 | 徒歩 10分 |
| | 西宮駅 | JR 約20分 | 徒歩 10分 |

※1 阪急バス 愛宕山経由 甲東園行
 ※2 阪急バス (上ヶ原六番町経由 又は 愛宕山経由) 甲東園行